

愛媛県内子町小田――。
四国の里山にある小田高校は、
2020年に分校化されました。
小さな集落にある高校は、地元
入学者を増やすのが難しいです。
それでも「おだこう」を残したい。
こんなに素晴らしい高校をなくし
たくない。

ぼくらはまだ
続いている。

EHIME PREFECTURAL UCHIKO HIGH SCHOOL, ODA BRANCH SCHOOL

おだこう

STILL GOING ON

愛媛県立内子高等学校小田分校

INTERVIEWS
MOVIE!!



愛媛の山々と美しい小田川の流れに囲まれた小田分校。
四季折々の風景と旬の食材に恵まれた、自然豊かな里山の高校です。全国の地方の小さな学校と同様、小田分校も生徒の人数は少なく、けれども少人数ならではのメリットを活かした、先生と生徒の距離感が近い、とても雰囲気の良い学校です。
このパンフレットでは、生徒と関係者の方々のインタビューをまとめました。この機会に「おだこう」の魅力と素晴らしさを少しでもお伝え出来れば幸いです。

わたなべ まなと 渡邊愛翔くん(3年)

松山の中学校から小田高校に来たんですけど、松山の中学校は人数が多くて馴染めなくて。ぼくはあまり人数が多いのが好きじゃなかったんですけど、そんな時に先生方から小田高校をすすめられて。小田高校はほんとうに少人数で、みんなやさしくて、アットホームな学校の雰囲気が自分にも合っていてとても好きです。

小田に初めて来た時は、松山とはまったく違う環境ですごく戸惑いました。小田高校に着いて教室にあって、誰も知らなくてほんとに心細くて。入学式のあと誰とも喋れな

おだこう STILL GOING ON

愛媛県立内子高等学校小田分校

新しい環境を 試してみたい人には 小田高校はおすすめです。

正直ほくも松山にいた頃には、小田高校の存在そのものを知らなかったですし、人は集まりにくいと思います。それはしょうがないと言われればそうなんですけど。でも小田高校は「オダカン」とかの魅力的な行事で、積極的に新入生を募集しようとしているので、なんとかしなければならぬという気持ちは3年生みんなにあると思います。

小田高校の寮に来る人は、ちょっと喋るのが苦手だったりとか、学校に馴染めなく嫌になっちゃった子とか、そういう子たちばかりで。ぼくもその1人だったんですけど、寮はほんとにアットホームで、大体みんな同じ境遇で集まっているから意見も共有しやすくて。小田高校のみんなもやさしくて、絶対誰でも馴染めると思ってますよ。

だから、新しい環境を試してみたいなっていう人はぜひおすすめです。小田高校はとてもおすすめです。

くて、どうしていいかわからなかったんですけど、寮に泊り始めて、徐々に慣れていく感じでした。最初はなかなか馴染めなくて、ああもうダメかなと思った時もあったんですけど。みんなやさしく接してくれたので、自分も心を開けて、今は元気に学校に通ってます。慣れるまでは：1年ぐらい(笑)かかりました。今はみんなカラオケに行ったりとか、ごはん食べに行ったりとか。ソフテニス部で部活もやっています。



生徒数が少ない分
各自に合った勉強の仕方とか
接し方をしてくれるんです。

少人数が良い

おだこう INTERVIEWS



みやおか 楓さん(2年)

中学生の時に、学校に来れないことが多かったのですが、高校入っても、夏ぐらいから学校にあまり通えなくなったので、2年生からはなるべく休まずに学校に来るように、今がんばっています。

養護教諭になりたいので：保健室の先生です。大学に進学して、養護教諭の資格を取ろうと思っています。中学生の時に保健室に行くことが多くて、そこでいろんなことを先生方と話したので。そこで話したことによって気持ち became 楽になったので。それで保健室の先生になりたいなと思っています。

小田高校は少人数なので、生徒同士の距離が近いのはもちろんなんですが、先生方との距離も近く、わからないところを先生が個人個人に、わかるまで教えてくださるところがよいところです。

アニメやマンガが好きです。オタク仲間は小田高校にもいます。中学生の時に、不登校生だったんですけど、小田高校に来て、不登校を克服することが出来たので、自分を変えたい...と、思ってる方や、治したいと思ってる方がいらっしゃるのでしたら、ぜひ小田高校に来て、少しずつ克服してみませんか...!

小田高校に来て
不登校を克服することが出来たので
自分を変えたい方は、小田高校で
少しずつ克服してみませんか?



まつもり みう
松森美羽さん(3年)

今、愛媛大学の法文学部に興味があって、そこを目指してがんばっています。今のままだとぜんぜん足りないですね。予備校は通ってないです。放課後自習スペースみたいな感じで学校を開けてもらって、図書室を使わせてもらってるんです。自主学习したり、わからないところがあつたら先生に聞けて、すごく熱心に教えてもらえるんです。塾に行ったことはないので、1対1で教えてもらえるのはありがたいし、それは力に変えられるようにしたいと思います。

小田高校は、たしかにすごい田舎なんですけど、田舎っていうのは決して悪いところじゃなくて。ほんとに人もあたたかくて。自然が豊かなのでのびのび暮らせるし、田舎でも住みやすいっていうのはもったいない人になんか分かってほしいのか、知ってもらいたいですね。

小田でいっぱい人に助けてもらってるから
やっぱり地域に役に立てる仕事がしたいです。



どの先生でも話しやすいのが
小田高校のいいところ。



たかもと たつや
高本達也くん(3年)

小田高校はすごくいい学校なのに、毎年受験者数が減ってるのが謎です。田舎ですけど、小田高校の良さを知ったら来る人は絶対に多くなると思うんですよ。先生方がいい人ばかりなんでたくさん来てほしいですね。

みやうち あさ
宮内朝咲さん(1年)

生まれは小田です。ずっと小田です。すごく幸せな環境にいられてるなと思っています。いつか都会に出てみたい気持ちもありますが、行ったら行ったで帰りたいってなる気がします。将来はやっぱ小田でいっぱい人に助けてもらってるから地域の人の役に立てる仕事がしたいし、誰かに「ああ助かった、よかったありがとう」って言ってもらえる仕事に、小田や内子町で就きたいなってます。

おだこう
STILL GOING ON

愛媛県立内子高等学校小田分校



おち
越智さんご夫婦(地域の親御さん)

県外からお子さんが小田分校に入学されるということで、何かあった時に地元の手助けが欲しい、越智さんやってくれまいかということでお引き受けしました。関西からの女の子で、GWはうちの庭でBBQしたり、家内がドライブへ連れ出したりさせてもらいました。普段は先生方や寮長さんが対応されるので、私たちの役割としては緊急時のみなんですけど、規則内で遊びにおいでうぐらいは関われないかなと思っています。

小田高校の魅力といえば塾いらずの取り組み。先生方がマンツーマンで夜遅くまで教えてくれています。進学希望の子の推薦手続きや、みんな進路の面倒をしっかりと見てもらって。そんなありがたい学校今ときないですよ。

就職・進学は絶対面対見るよ、野球部入ったらすぐレギュラーだよとか。マンモス校にはない魅力で楽しく。小田分校はほんとに素晴らしい学校だと思います。



地域の方々

おだこう INTERVIEWS

教員側も少人数指導によって、
想いを込めて表現することが
たくさん出来るんです。



いまい ひろゆき
今居弘幸先生
(魅力化推進室長)

少人数の良さが教員にも影響があるなど思っています。少人数なので1対3とか1対5という状況が生まれるんですよ。生徒にとっても距離感が近いですし、教員側も一人一人の生徒に目を向ける時間が多くなるので、この子に対してこんなことが出来るんじゃないか、考えて実践する時間がたくさんあるんです。そしてなにより生徒が素直です。ひとつ褒めるにしても、素直にまっすぐこつちを向いてくれます。この学校は生徒の姿がものすごくいい。この学校には、そしてこの地域には、「人を変える力がある」なと思っています。出来なかったことが出来るようになる。ぜひこの土地に足を運んでもらいたいですし、その延長線上でこの学校に通ってもらえたらと思います。

おだこう INTERVIEWS

おだこう

STILL GOING ON



愛媛県立内子高等学校

小田分校全国募集
ご入学ご案内 (寄宿舎あり 町営)

〒791-3502 愛媛県喜多郡内子町寺村978

TEL:0892-52-2042

愛媛県立高等学校
全国募集のお知らせ

愛媛県立内子高等学校
小田分校公式サイト



県外からのご入学問い合わせ先

愛媛県教育委員会事務局 / 指導部 / 高校教育課 / 教育指導グループ

TEL: 089-912-2953 FAX: 089-912-2949

✉ koukoukyouik@pref.ehime.lg.jp



Designed by メルカドデザイン